

平成 29 年度指導教諭の紹介

教科（科目）	1 授業の特徴
芸術 (美術)	西洋・日本美術史では毎時間「対話による美術鑑賞」をベースにして、生徒の思考力・判断力・表現力を引き延ばす授業を展開しています。他にもジグソー法や、図書館を活用した調査探求等、「主体的・対話的で深い学び」による授業を計画しています。3年生のビジュアルデザインでは、Adobe Illustrator を活用したデザイン作成を中心に、生徒が自ら課題を発見し、問題解決に向けて観察や考察を深めることができる指導・支援を心がけています。 特に今年度は「主体的・対話的で深い学びを促す美術史学習モデルの開発」(※平成 29 年度科学研究費補助金 奨励研究 課題番号 17H00122) をテーマに、生徒の学びの質の向上につながる美術教育のあり方について研究しています。
名前 (ふりがな)	2 教科指導に関して情報提供や協議が可能な事項
岩佐 まゆみ (いわさ まゆみ)	「対話による（意味生成的な）美術鑑賞の指導」、「ICT を活用した美術の授業」、「学校と美術館の連携による美術鑑賞教育」、「A 表現と B 鑑賞を関連づけた美術の授業計画」、「美術的地域素材の活用および地域との連携による美術の授業」「NIE（教育に新聞を）を活用した美術の授業」、「育成すべき資質・能力を明確にした美術の授業題材の開発」等、美術教育全般について。
勤務校 (問い合わせ先)	3 研修講演等が可能なテーマ
大分県立 芸術緑丘高等学校 住所：〒870-0833 大分市上野丘東 1-11 TEL：097-543-2981 FAX：097-543-2979	対話による（意味生成的な）美術鑑賞の実践。学校と美術館の連携による美術鑑賞教育。シンキングツールの活用。汎用的なスキルを育成する美術教育の可能性について。等
授業公開の日程	4 活動実績
2 年：西洋美術史 火曜 5 限 3 年：日本美術史 月曜 3 限 3 年： ビジュアルデザイン 月曜 5・6 限 水曜 3・4 限 金曜 1・2 限	・第 54 回全国高等学校美術・工芸教育研究大会 2017 静岡大会にて文書発表「生徒の『主体的・対話的で深い学び』をうながす鑑賞の授業」（予定） ・「感じる力で人は、育つ。」（2016、牧井正人、トール出版）に原稿寄稿「全国の屏風を活用した鑑賞実践事例④ 屏風の中にタイムスリップ」 ・光村図書、高等学校「美術 2 教授資料」にて学習指導案執筆 ・「美術による学び研究会」メールマガジン原稿執筆 …等、活動多数
	5 自己紹介、プロフィールなど
	指導教諭 2 年目です。校内では、専門的な美術教育を通して生徒の夢を現実に変える支援ができればと考えています。高教研美工部会と連携して、普通科における美術教育のあり方についても研究を深めています。大分・全国の美術の先生方と頻繁に情報交換をしています。生徒の思考力・判断力・表現力を高める美術教育について一緒に考えていきたいです。どうぞお気軽にご相談ください。
	6 学校紹介
	本校は、美術科と音楽科を有する大分県唯一の芸術高校として、「自律、恕思、創造」の校訓の基、芸術文化の振興に貢献し心豊かな社会の創造に寄与できる人材を育成しています。
	7 学校や関係 HP のリンクなどアドレス
	学校ホームページ http://kou.oita-ed.jp/midorigaoka/ 学校 Facebook ページ https://www.facebook.com/midorigaokakoukou/